



秋も深まり、校庭の木の葉も色づいてきました。栗、柿、さつまいもなどの秋の味覚もおいしい季節です。おいしそうな食べ物の本で「食欲の秋」を楽しみましょう。



「食欲の秋」に読みたい

おいしい

食べ物の本

『からすのパンやさん』

かこさとし（作・絵） 偕成社

からすのパンやさんに4羽の赤ちゃんが生まれました。子育てにおわれ、お客さまを待たせたり、お店が散らかっていたり・・・とうとうパンを買いにくるお客さまが減ってしまいました。この後、どうなるのでしょうか。

『スタジオジブリの食べものがいっぱい』

スタジオジブリ（監修） 徳間書店

スタジオジブリの映画に登場する「食べもの」が、ぎっしりつまった楽しい絵本。天空の城ラピュタでバズーとシータが分け合って食べたパンと目玉焼きから、崖の上のポニョのラーメンまで多種多様！

『めぐろのさんま』

川端誠（作） クレヨンハウス

江戸時代のこと、世間知らずのお殿さまが目黒で焼きたてのおいしいさんまに会い、その味が忘れられず・・・という、おなじみの古典落語。さあ、この話の「おち」はなんでしょう。最後まで読むとわかりますよ。



クイズ

ダイナマイトを発明してお金持ちになったスウェーデンの科学者の遺言をベースに作られた賞の名前はなんでしょう？

ヒント：〇ー〇〇賞



答えは『読売Kodomo新聞』2025年10月9日号を読むとわかるよ！

9月のクイズの答え

かしこ

『読売Kodomo新聞』2025年7月31日号を読んでみてね。



◆ 本でコミュニケーション ◆

☆おすすめの本☆（図書委員 押田拓翔さんのおすすめ）

『へんしんオバケ』 あきやまただし（作・絵） 金の星社

言葉遊びをしてくれる絵本です。ただ、この絵本を楽しむには、ちょっとした技が必要です。ある言葉が違ふものに変身するまで、何度も繰り返して読むのがコツです。

ぜひ、読んでみてください。

